

【JBA創薬モダリティ基盤研究会会員、JBA法人会員、JBA個人会員（アカデミア）限定】



JBA創薬モダリティ基盤研究会

エクソソーム随伴型のDDDSを可能にする ExomiR-Tracker技術の目指す将来像

開催日時：2023年10月30日（月）13時15分～14時40分

セミナー形式：MS-teams（定員120名）

主催：(一財)バイオインダストリー協会
創薬モダリティ基盤研究会

座長：和田 猛 氏(創薬モダリティ基盤研究会副会長
東京理科大学 薬学部生命創薬科学科教授)

講師：山吉 麻子氏

(長崎大学大学院生命医科薬総合
研究科(薬学系)教授)



我々は、エクソソームの表面に存在する抗原に結合する抗体と『anti-miR核酸』とを複合化した新しい抗体結合型核酸“ExomiR-Tracker”を開発した。ExomiR-Trackerは、血液などの体液中でエクソソームと特異的に結合した後、エクソソームと一緒にエクソソーム受容細胞に取り込まれ、受容細胞内でエクソソームから放出されるmiRNAの働きも制御することを見出している。今回は、本技術の各種疾患治療への可能性について述べてみたい。

MS-teams：JBAホームページよりお申し込みください。

締切：2023年10月25日（水）17時

お問合せ：(一財)バイオインダストリー協会
(担当：渡邊、北嶋、岸本、瀬下)